

O2-032

地域校における医療的ケア実施体制の実態

三好由紀子¹、二宮 啓子²¹神戸市看護大学大学院 看護学研究科²神戸市看護大学

【目的】

本研究では、地域の小・中・高等学校(以下、地域校とする)における医療的ケアの実施体制の実態を明らかにする。

【方法】

全国の医療的ケア児が在籍する地域校で教育委員会が直接雇用している看護師を対象に、無記名自記式質問紙調査を行い、結果を統計学的に分析した。なお、本研究はA大学研究倫理審査委員会の承認を得て実施した。

【結果】

全国の79自治体から協力が得られ、有効回答票数(率)は267人(59.1%)であった。勤務校の1日に勤務している看護師数の平均は 1.7 ± 1.2 人、1人勤務の看護師は59.1%で、欠勤時への対応がない看護師は23.9%であった。雇用名称・役割は「看護師」以外の回答を含んでいたのが47.2%で、約半数が支援員等の役割を兼務していた。勤務形態は、「地域校固定勤務」の看護師が82.4%、「特別支援学校からの応援派遣」が6.4%、「巡回・複数校勤務」が11.2%であった。勤務校における医療的ケアに関する会議の設置は49.2%、個別マニュアルは69.1%、緊急時マニュアルは74.8%で作成され、看護師の相談相手の1位は「勤務校の看護師」であった。一方、自治体の医療的ケア支援体制については、医療的ケアに関するガイドラインの作成は40.9%、医療的ケア連絡協議会の設置は36.7%、指導医の指名は23.5%、看護師連絡会の開催は39.5%、看護師の相談窓口の設置は30.6%であった。

【考察】

地域校の看護師は、1人で勤務している看護師が約6割で、約半数が看護師以外の役割を兼務し、約1/4の看護師には欠勤時の対応がなかった。医療的ケア児の教育の保証面と看護師の緊急時対応や相談相手の不在等の負担を考えると、日単位での交代制や近隣数校を複数の看護師で担当する等、複数の看護師がその医療的ケア児に関わる勤務形態が望ましいと考える。勤務校の医療的ケア実施体制については、医療的ケアに関する会議の設置が約半数、医療的ケア児の個別マニュアルや緊急時マニュアルについても7割近くが作成されており、校内体制を整えていこうとしていることがうかがえた。一方、自治体の医療的ケア支援体制の整備は、十分とは言えない状況であり、地域によっては自治体単独で体制構築を行っていくことが難しいことも予想され、広域な範囲でのサポート体制が望まれる。

O2-033

地域校における医療的ケア実施体制が看護師の役割遂行に及ぼす影響

三好由紀子¹、二宮 啓子²¹神戸市看護大学大学院 看護学研究科²神戸市看護大学

【目的】

地域の小・中・高等学校(以下地域校とする)における医療的ケア実施体制が看護師の役割遂行に及ぼす影響を明らかにする。

【方法】

全国の医療的ケア児が在籍する地域校で教育委員会が直接雇用している看護師を対象に、無記名自記式質問紙調査を行い、結果を統計学的に分析した。なお、本研究はA大学研究倫理審査委員会の承認を得て実施した。

【結果】

全国の79自治体から協力が得られ、有効回答票数(率)は267人(59.1%)であった。文部科学省の「学校における医療的ケアの今後の対応について」で示された看護師の役割分担の項目について役割遂行状況を尋ね主成分分析を行い、第1主成分を「役割遂行状況総合得点」とし、校内の医療的ケア実施体制・自治体の支援体制の項目と比較を行った。校内体制の「緊急時マニュアルの有無」($p < .001$)、「医療的ケアに関する会議の有無」($p < .01$)、「医療的ケアに関するコーディネータの有無」、「校内の職員への医療的ケアに関する研修の有無」($p < .05$)において、また、自治体の支援体制の「医療的ケアに関するガイドラインの有無」($p < .001$)、「看護師連絡会の有無」($p < .01$)、「医療的ケア連絡協議会の有無」($p < .05$)において、「あり」の方が「なし(わからない含む)」よりも、「役割遂行総合状況得点」が有意に高かった。さらに、校内の「緊急時の対応・役割分担」($r = 0.403, p < .01$)、「管理職のリーダーシップ」($r = 0.370, p < .01$)、「教員とコミュニケーションをとる時間」($r = 0.242, p < .05$)、「医療的ケア児に関する情報共有」($r = 0.241, p < .05$)、「教諭の協力」($r = 0.209, p < .05$)と「役割遂行状況総合得点」の間で有意な正の相関を認めた。

【考察】

勤務校の医療的ケア実施体制においては「医療的ケアに関する会議」の設置、「緊急時マニュアル」や「緊急時の対応・役割分担の周知」等の緊急時の対応に関する整備、「管理職のリーダーシップ」が発揮されることが看護師の役割遂行を高めることが示唆された。また、自治体の医療的ケア支援体制では、「医療的ケアに関するガイドライン」の作成、「医療的ケア連絡協議会」および「看護師連絡会」の設置が看護師の役割遂行を高めることが示唆された。